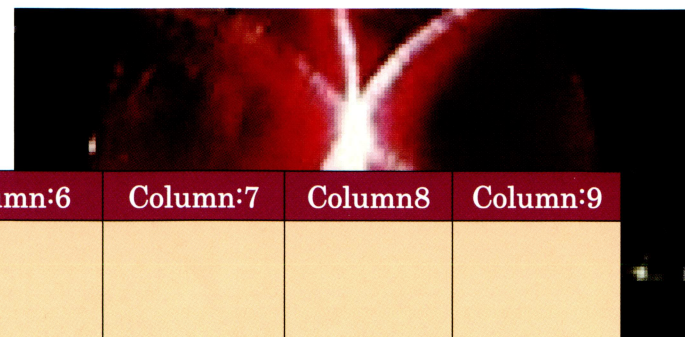


## 12. 鉱物 — 縦列の理解



Column:1	Column:2	Column:3	Column:4	Column:5	Column:6	Column:7	Column:8	Column:9
<b>Hydrogen:</b> 「私は存在するのか存在しないのか」								
<b>Lithium:</b> 「私は存在するが完全に何か、または何か他のものと一つである。私には絶対的に能力がなく分離を考えることすらできない。私は連携していて幸せだ」	<b>Beryllium:</b> 「分離プロセスの初めだが、まだ大変連携している。極端に分かれるのが怖い」	<b>Boron:</b> 「私はくっついていたいのか分かれないのか？」 「私は中にいてまだ母と連携しているのか、子宮の外で別れているのか」 しがみつきたい						
<b>Natrum:</b> 「私は自分が分離した存在だと感じる、分離して存在できるが別々のアイデンティティーはなく、また自分自身の栄養、ケアを見つける能力はない」 アイデンティティーの感覚はない。「私は自分ではない」 アイデンティティーの混乱：自分自身について、あたかも自分のでないような	<b>Magnesium:</b> 個人の選択を感じ始めるが、それを表現するのが大変怖い。「私は自分でいたくない、なぜならもし私でいれば一人になり、それは大変怖いので。私はあなたが私にして欲しいことをするし、食べてもらいたいものを食べる。なぜなら私は自分自身でいたくないから」	<b>Alumina:</b> 「私は自分でいたいのか、あなたの思う私でいたいのか」 自分のアイデンティティーに関する混乱						

